

養正公民館と坂上児童館の機能統合計画に関する現状報告会 意見交換記録（要旨）

< 1回目 >

日 付：令和3年7月28日（水）19時～19時50分

会 場：養正公民館 1階大ホール

出席者：10人

1	
質問・意見	① 坂上児童館（坂上公民館）が無くなるということは、あの地区に人が集まる場所が無くなるということ。いくら養正公民館があるといっても距離的な問題がある。地区の人が集まる場所の確保については、今までのように全て行政がやるという方法は限界が来ている。行政に頼らず各地区が自らの力でやる必要があると考えているが、大変難しいこと。そういったところに力を貸していただける方向で今後のこのような統合問題を考えてほしい。施設の有効利用や機能性という問題ではなく、各地区がそれぞれでお互いを見守るような形にならないと今後は無理だと考えている。これは質問ではなく要望として聞いておいてほしい。
回答	① 提案いただいた新しい活動方式については、養正地区のいろいろな活動をどこまでお手伝いできるか、関係部署を含め検討中である。今後も相談させてほしい。
2	
質問・意見	② 昨年の素案説明会では中庭に児童館をつくる案が出ていたが、この計画は無くなったのか。子ども達には、土・太陽が必要。もし中庭に増築されてしまったら、子ども達が土を使って遊ぶ場所が無くなってしまう。
回答	② 無くなったということではない。これまでに他の提案もいただいており、養正校区だけでなくもっと広い目で見たらどうか、市役所本庁舎跡地のことも含めたらどうかという提案もある。昨年、提案した素案も一つの選択肢であり、いろいろなことを含め、考えて進めて行きたい。

< 2回目 >

日 付：令和3年7月29日（木）19時～20時10分

会 場：坂上児童館 遊戯室

出席者：14人

1	
質問・意見	<p>① 養正公民館駐車場整備工事と統合は、リンクしないとうことでよいか。</p> <p>② 坂上児童館（坂上公民館）について、地域の要望を踏まえた上で、今後どのようなことを考えているか教えてほしい。</p> <p>③ 市が配布しているハザードマップに浸水や土砂災害等が記載されているが、公共施設を計画するのであれば、そういう部分を加味した上で計画したらどうか。</p>
回答	<p>① リンクしないと考えるよ。統合案（素案）を説明する中で駐車場が足りないという意見が多くあり、今回の駐車場拡張計画が出できたのは事実であるが、公民館の駐車場が現在も狭いという前提で、統合事案の有無に関わらず、公民館の駐車場確保という意味で今年度の駐車場整備工事の実施を予定している。</p> <p>② いろいろな意見をいただいている中で、児童館を子ども情報センターに持って来たらどうか、市役所移転後の跡地問題があるので、方針が決まるまで時間をあけたらどうか、という意見もいただいている。地域の集会所機能がなくなってしまっはいけないため、地元の第2区からは、坂上公民館を建替え等で残す案など提案をいただいている。また、建替え後の坂上公民館を子どもの居場所の一つとして、そういった場所を複数設けたらどうかという案も併せていただいております、今後も相談しながら進めていきたい。</p> <p>③ ハザードマップに関しては、100%クリアできるのが理想だが、なかなかそれだけでは全てがうまくいかないの、ある程度のところで抑えていくという事も選択肢の中では考える必要がある。</p>
2	
質問・意見	<p>④ 多治見市は全国平均より床面積が多いということだが、学校と公営住宅が50%以上を占めている中で保育園・児童館は4.9%。今後、児童数や公営住宅が減っていく時に、このデータから児童館を減らすことには無理がある。まずは、学校や公営住宅など大きな部分をどうするかということをはっきり示した上で、児童館・公民館をどうするかという資料にするべきである。</p> <p>⑤ 人口の将来推計の資料では、5年ごとに5%減少と想定しているが、実際には3%の減少と聞いた。資料の作り方は適切か。</p> <p>⑥ 資料に児童の使用状況がでていない。坂上児童館の利用人数等の資料は持っていると思うから、そういったデータをまとめておいてほしい。養正公民館に統合した場合にどのような使用状況を想定しているか、それがなければ駐車場の広さ等を決めることができないのではないか。</p>

	<p>⑦ 坂上児童館が無くなることで、児童以外の利用者である第2区の区民にも不便が発生するため、それに対してどういう対応をしてもらえるか。</p>
回答	<p>④ 学校を統合するとなれば校区を変えることになる。そうならないところで、笠原では、小中一貫校化を検討している。このように、利用者のプラスになるところは統合を進めている。公営住宅も空いているところから解体して床面積を減らしている。複数ある部屋の内、一部屋だけ残っている方には他の住宅に移ってもらい、集約化して床面積を減らすなどの対策を行っている。移ってもらうのに時間はかかるが、公営住宅も他用途の施設と平行して計画を立てて進めている。今回は耐震性と老朽化の問題で、たまたま坂上児童館と中央児童館の事が話題にできたが、児童館を集中して進めているわけではない。</p> <p>⑤ 人口減少の5%の根拠は、7次総合計画での将来人口推計から引用している。ただし、直近で昨年国勢調査があり、その速報値は3.26%であった。多少のずれはあるが、全体的な傾向としては、3~5%の減少が今後も続いていくと考えていただきたい。</p> <p>⑥ 資料に児童館の使用状況や市全体の中の坂上児童館の使用状況が出ていないので、今後そのようなデータを加えて説明できたらと思う。一昨年度の実績では、坂上児童館は市内13館のうち4番目であったが、昨年度の実績では6番目に多く使われている。来館者を乳幼児・小学生・中高生・大人で分けて集計しているが、この坂上児童館では小学生の利用が非常に多い。</p> <p>⑦ 統合の議論と並行して、地元の集会所として建替えできるか等を検討する中で、そのまま返却されるのでは困るという要望をいただいている。この場所で継続して使っていただくことが、今後の地域力継続につながると考えているので、ここを残していくことも並行して話をさせていただいている。今後は、資金的なところが中心になるが、建替えなのか一部移転なのか地元の機能として今までどおり維持できるように相談していく。</p>
3	
質問・意見	<p>⑧ 坂上児童館の利用者数が市内で6位との説明があったが、コロナ過という異常な状況の中での順位であるため、より正確なのは、コロナ前の4位という実績ではないか。</p>
回答	<p>⑧ 坂上児童館が昨年度6位であったという件については、小泉交流センターと精華交流センターの2施設が昨年度4月から運用開始しており、この2施設が利用者を押し上げてきているため、その影響で坂上児童館が4位から6位になっているという現実がある。コロナ過の影響は全児童館にわたるもので、坂上児童館だけが影響を受けた訳ではないということはデータから分かっているところ。</p>

質問・意見	⑨ どの説明会でも、市が先行して住民がそれを納得しなさい、というような話し合いとなっている。もう一度、市の方で考えて、住民がこぞっていい計画だ、賛成だと言えるような計画にしていきたい。また、データに基づいた話ではなく机上の話になっており、将来の使用状況予測などのデータを出さないと納得、賛成という話にはならない。
回答	⑨ 私共は全国的な流れの中で、統合していかないと将来、全施設を維持していけないという原則論を申し上げる立場であったので、そこを強調しすぎていると言われるかもしれない。その中でご意見をいただきながら、順番に目指すところに向かっていくようなことで進めさせていただきたい。また、一方的に進めて行くことはせず、もう少し時間をいただきながら、ご意見をいただければと思う。

< 3回目 >

日 付：令和3年7月30日（金）10時～10時40分

会 場：養正公民館 1階大ホール

出席者：3人

1	
質問・意見	<ul style="list-style-type: none">① 統合計画は、絶対に実行する話か。② 統合の一番の問題は、一方通行の前面道路の安全面。子どもは車と逆方向から来る。朝は集団登校で来るが、帰りはバラバラになってしまう。③ 費用面について、統合した場合、今の児童館の土地や建物を売ってそのお金を使うなら財政的にいいと思うが、本庁舎移転や精華公民館と本土児童館の統合でも、はたから見ているこんなにもお金をかけてもいいものかと思う。④ 子どもの意見がしっかりと拾えてないのではないか。
回答	<ul style="list-style-type: none">① 統合案を絶対に実行するというのではない。今回を現状報告会とさせていただいたのも、昨年度の素案説明会後に計画がどうなったのかを報告するために開いたもの。その間に、市役所本庁舎跡地利用を含めいろいろな提案をいただいている。ただ、統合案を取り下げたわけではなく、他の案と比較していきながらより良いものになるようにしていきたい。② 交通安全上の対策として、ゾーン30や物理的なこと、PRもかねて交通安全対策を行っており、今後もその効果を見ながら進めていきたい。③ 坂上児童館の土地は第2区名義で市のものではない。また建物も実質地元が建てた建物でそのお金はあてにできない。統合にお金をかけるのはいいのか、という話があったが、今後、統合しながら建物をより長く使っていくことで全体的に経費を抑えるということ。何でも新しくするというのではなく、使えるものは大切に使っていくという方策の中で精華公民館も増築改修させていただいた。④ なぜ統合が必要かということを理解していただいた上で、統合計画に対する意見をいただくため、養正校区やそれ以外の校区の子ども22～23人が出席した子ども会議の場でご意見をいただいた。私共が考えていたよりも、大人と同じような意見が多かった。新しくした方がいいという賛成意見もあれば、逆に変わってしまうことで使い勝手が悪くなるという意見もあった。それだけでは十分ではないかということも考え、現在の利用者に聞き取り調査を行ったところ。